

今回お願いしたいボランティア

No.	行事名	開催日	内容	ホームステイ	
1	せいかまつり	11月15日(日) けいはんなプラザ イベントホール	「国際交流コーナー」担当	11月14日夕方 ～15日	
2	フィールドトリップ 2015 in 精華町	12月12日(土) むくのきセンター	事前準備 当日スタッフ	12月12日 ～13日	
3	メッセージコンテスト	12月13日(日) 精華町役場交流ホール	出場者対応 当日スタッフ	12月12日 ～13日	
4	日本語教室	毎週火曜日 午後7時～8時45分 役場交流ホール	日本語学習支援	×	※
5	にほんご学習室	毎週火曜日 午後1時30分～3時 役場501会議室	日本語学習支援	×	※

※印はせいかグローバルネットの事業で入会をお願いしています。

1.せいかまつりとホームステイ

11月15日(日)、例年のように、けいはんな記念公園と、けいはんなプラザイベントホールを会場にして開催されます。SGNのブース「国際交流コーナー」はイベントホール会場に開設します。スカイプを使い、姉妹都市のノーマン市をはじめとして、オーストラリア、台湾など、いろいろな地域の人々と、直接に会話し、交流する企画です。

当日、ブースを担当していただくスタッフを募集します。事前には、打ち合わせもします。

また、せいかまつりに、一緒に参加していただく外国の方に、前日午後からのホームステイも企画しています。ホストファミリーにご興味のある方も、お問い合わせください。

2.フィールドトリップ in 精華町

京都府国際センターとの共催で、「フィールドトリップ 2015 in 精華町」の企画を進めています。開催日時は12月12日(土)です。京都府国際センターが募集した30人の外国人が、精華町を訪問し、日本文化を体験し、日本人と交流します。

今回のテーマは、「新年を迎える日本人の楽しみ」です。当日、外国人参加者は、バスで、町内を見学し、けいはんな記念公園に立ち寄り、むくのきセンターへ移動します。日本人参加者とは、11時

30分に、むくのきセンター研修室で合流します。

昼食は、「作って食べる」スタイルです。メニューは、手打ちそば、京風白みそ雑煮、栗きんとんなどおせち料理をいくつか、ふろふき大根、などなど、時季のものを体験、賞味していただきます。

昼食後、参加して下さった外国の方に、お国の新年のお話などをお話していただき、最後にしめ縄、干支の縁起物、年賀状などを作る作業を楽しみ、4時30分、終了を予定しています。

事前準備、当日の会場での対応(受付、調理準備、各体験担当、等)への協力をお願いします。

また、参加される外国人の方のご希望によっては、ホームステイを、実施したいと考えています。12月12日(土)~13日(日)の一泊2日でホストファミリーを受けていただけるご家庭も募集します。

3.メッセージコンテスト

第14回 国際理解講座 日本語による外国人のメッセージコンテスト 出場者募集

お互いの文化を理解し、共に暮らす社会を築くため、日本で暮らす外国人の方が、思いや考えを日本語で話すメッセージコンテストを行います。メッセージを発表する外国人の方を募集しています。

- ◆応募資格 母語が日本語ではない人
- ◆テーマ 自由
- ◆発表時間 約5分
- ◆応募方法 次の①②を下記のところへ郵送するか、Eメール、FAXで出してください。
 - ①応募用紙(精華町役場企画課議政課の窓口にあるほか、精華町ホームページからもダウンロードできます)
 - ②スピーチを録音したCDかカセットテープ、または日本語で書いた原稿(紙、電子ファイル)
 ※審査により、当日コンテストに出る10人が選ばれます。
- ◆賞 最優秀賞 1万円(1人)、優秀賞 5千円(2人)、参加賞(参加者全員)
- ◆応募期間 11月13日(金) 午後5時まで
- ◆その他 希望する人は、精華町内の家庭にホームステイできます。
[12月12日(土)~12月13日(日)*1泊2日]



日時 2015年12月13日(日)
午後2時~4時30分
場所 精華町交流ホール(精華町役場2階)



◆精華町役場までのアクセス JR祝園駅・近鉄新祝園駅から徒歩7分

精華の価値観の対
異国の文化-習慣の違いや、外国人の考えがどう感じている
のかが、聞き取りやすい日本語でよく伝わり参加して良かった。

「私の国と似ているところ・ちがうところ」
「日本の生活のココが好き！」
「まちなかで見たいふしぎな光景」
「日本での楽しみは・・・
こまったことは・・・
感動したことは・・・」
などなど・・・

【応募・問い合わせ】
せいかグローバルネット事務局 (担当:北野)
〒619-0232京都市府東部精華町袋が三丁目22-9
FAX:0774-72-5896 Eメール:seika-global-net-info@zeus.eonet.ne.jp
◆主催 精華町・せいかグローバルネット / 後援 精華町教育委員会

恒例の「第14回日本語による外国人のメッセージコンテスト」は、12月13日(日)、精華町役場内、交流ホールで、開催します。チラシができ、各関係機関へ送り、出場して下さる方の募集を始めました。

お知り合いの方などをお誘いいただける方には、このチラシをお届けしますので、事務局まで、お申し出ください。

また、コンテストに出場して下さる方のご希望によっては、今年も、前日からのホームステイを、実施したいと考えています。ホストファミリーを受けていただけるご家庭も募集します。

4.日本語教室



毎週火曜日、午後7時から8時45分まで、精華町役場交流ホールを中心に、年間40回、開催しています。それぞれの生徒さんのレベルと希望にあわせて、個人レッスンです。

日本語の学習支援だけでなく、料理や年中行事など、日本文化を体験してもらい、楽しく理解と交流を促進することも、大切にしています。また、防災や防犯など、この地域で生活される方々が、安全に暮らしていただけるような活動にも、取り組んでいます。

夏前から、卒業される方が続いて、生徒さんの少ない時期がありました。このところ、次々と新しく入会される方が増えて、教室がにぎやかになりました。

私たちの仲間になって、教室の運営に、ご協力してください。一度、お気軽に、教室をのぞいてみてください。

5.にほんご学習室

せいかがグローバルネット
がくしゅうしつ
にほんご学習室
Seika Global Net Japanese Learning Room
精華全球网日语教室（日间部）

にほんごをのびんごふん
日本語を楽しく勉強しませんか。
にほんごでのせいざつやこむすぶてなどのことも
いっしょに話しましょう。
子どもといっしょに来ることができます。

Let's have fun learning Japanese! We can also talk about living in Japan and raising children. Please feel free to bring your children as well.
让我们一起轻松快乐地学习日语吧！同时我们还可以互相交流生活上的事情和子女的培养。当然也欢迎带着您的孩子一起参加。

日時：火曜日 13:30～15:00
場所：精華町役場 501 会議室
費用：6 か月 1,000 円

Time: Tuesday 13:30 - 15:00
Place: Seika Town Hall Room 501
Fee: 1,000 yen for 6 months
上课时间：星期二 下午 1:30～3:00
上课地点：精华町政府大楼 501 室
所需费用：6 个月 1000 日元

精華町役場へのアクセス：
JR「祝園駅」・近鉄「新祝園駅」から
歩いて約10分

Access to Seika Town Hall:
About 10 minutes' walk from JR Hosono Station or Kintetsu Shin-Hosono Station
求精華町政府大楼的交通向导如下：
在 JR 祝園站或近铁新祝园站下车，步行 10 分钟即是。

日本語学習サポート
ボランティアスタッフ
募集中！

お問い合わせは FAX かメールで聞いてください。
For more information, please contact us by FAX or Email.
咨询电话/信箱、写信或发邮件请与本行政局联系。

せいかがグローバルネット 事務局
Seika Global Net Office 精华全球网办公室

FAX: 0774-72-5896
Email: seika-global-net-info@zeus.eonet.ne.jp
HP: <http://www.eonet.ne.jp/~sgn22/>

「にほんご学習室」は、毎週火曜日午後1時30分から3時まで、役場501会議室で開催しています。それぞれのレベルや希望にあわせて個人レッスンです。初心者からN2受験を目指す方まで、熱心に学んでいます。小さいお子さんには、遊びを通して日本語を体験していただいています。慣れない日本で生活される方たちですから、時には生活や子育て、幼稚園の相談にのったりもします。教室に

はベビーカーが並び、ミルクを飲ませたり、あやしんだり、とてもなごやかです。こんな教室にご協力いただける方、熱烈歓迎、お待ちしております。

「にほんご学習室」のチラシができました。お知り合いの方などに、ご案内いただける方には、送らせていただきますので、ご連絡ください。

6.スウェーデンのボーイスカウト受入の報告と「民泊」について

前回の通信で、ホストファミリーを募集しました「スウェーデンのボーイスカウトのホームステイ」受入の体験、あわせて、和東町の取り組んでいる「民泊」について、報告します。

8月9日から4泊5日、ボーイスカウトの世界ジャンボリーに参加した、スウェーデンのボーイスカウトたちが、和東町を中心にした山城地域を訪れ、日本人の家庭で過ごし、文化にふれ、交流する、という、事業に参加しました。受入家庭が足りないということで、我が家でも、めいっぱい4人を引き受けました。和東町との間を、毎日、送迎する必要がある、車に乗せられる限度の人数でした。それでも大変だと思ったのですが、間際になって、4泊5日はそうなのですが、毎日やってくる4人は、メンバーが変わる、ということがわかりました。いくら夏とはいえ、毎日、寝具を洗濯するのは、大変です。みんな、かなり浮き足立ちましたが、実際、始まってみると、慌ただしいながら、若いスカウトたちとの生活は、これまでのホームステイと同様に、興味深く、楽しいものでした。北欧の地に、多くの友人ができたことは、とても大きな喜びでもありました。

が、今回のホームステイには、これまでのホームステイと大きな違いもありました。和東町の担当の方から、受け入れの要請があった時、「1泊2日1人6000円」と聞いて、単純に、有償ボランティアだと思ってしまい、この欄でも、ご案内しました。結果的には、お申し込みはなく、せめてもの協力、と思って、覚悟を決め、北野が参加することにしたのでした。

ところが、説明会に参加して、初めて、ボランティア活動ではないと、気がつきました。「スケジュール」「食中毒の注意」などに続いて、「宿泊所としての法的な規制」などの説明が出てきたからです。

和東町が取り組んでいるのは、「ボランティア活動」ではなく、この頃多くなってきた、経済活動としての「民泊」でした。「民泊」も組み込んで「お茶の町」としての取り組みを、より発展させたいと、考えておられるようでした。

北野に、その認識がなかったために、混同してしまい、募集の案内をしてしまいました。本来、職業につながる紹介とは、一線を画さなくてははいけないはずでした。お詫び申し上げますと共に、今後、十分、注意してまいります。

○申し込み・問い合わせ

せいかグローバルネット事務局(担当:北野)

ファックス: 0774-72-5896

E-mail: seika-global-net-info@zeus.eonet.ne.jp